

JAひだの現状と自己改革の取組み

JAひだと飛騨地域の概況

JAひだの概況(平成26年度末現在)

○組合員数

正組合員 14,387人(うち女性1,973人 法人 80団体)

准組合員 22,855人(うち女性7,680人)

○金融店舗・事業所

支店・営業所 39店舗(うち営業所 7店舗)

○経済事業所

・給油所(JA-SS) 12店舗

・オートパル(自動車整備工場) 6店舗

・Aコープ(Yショップ) 15店舗

○営農関連施設

- ・ 営農センター 5店舗
- ・ 農機センター 3店舗
- ・ 特産加工センター
- ・ こめ米流通センター
- ・ 流通（生産資材）センター

○その他農業関連施設

トマト選果場	4	水稻育苗センター	7
トマト予冷庫	4	ライスセンター	8
果実選果場	1	カントリーエレベーター	4
菌床しいたけ培養センター	2	精米所	3
野菜集荷場	10	低温倉庫	2
野菜予冷庫	8	その他（コイン精米機等）	

主な事業の概況

[百万円]

区分	H23	H24	H25	H26
販売高	17,327	18,118	18,501	17,668
貯金	274,558	277,868	280,960	290,154
貸出金	79,842	76,491	75,297	75,190
共済(保有)	1,009,409	974,944	936,627	898,038
購買高	19,320	18,589	19,685	17,676

主な農産物販売高

[百万円]

区分	H23	H24	H25	H26
米 穀	1,688	1,649	1,820	1,578
トマト	3,247	3,313	3,502	2,833
ほうれんそう	4,404	4,444	4,566	4,523
畜 産	6,357	7,102	7,073	7,215

○主な生産者組織

組織名	組織数	会員数	組織名	組織数	会員数
JAひだ農協農政連盟	1	799	JAひだ花卉出荷組合	3	67
JAひだ支店運営委員会	23	479	JAひだやまっこ出荷組合	6	96
飛騨農協青年部	6	194	JAひだ肉豚出荷組合	1	4
JAひだ女性部	18	2740	飛騨市水産組合	1	12
JAひだ農業改良組合協議会	4	11,248	飛騨養鶏協議会	1	3
JAひだ稲作協議会	10	677	高原山椒組合	2	183
飛騨蔬菜出荷組合	7	930	飛騨山ぶどう研究会	1	10
飛騨和牛生産協議会	4	253	JAひだ農業生産組織連絡協議会	12	30
飛騨肉牛生産協議会	6	66	JAひだ農業青色申告部会	6	544
JAひだ果実出荷組合協議会	5	119			

わたしたちの地域の特徴

飛騨ってどんなところ？

岐阜県の北部に位置し、東に3000m級の乗鞍岳をはじめとする北アルプスや御岳、西に2700m級の白山連峰を望む高い山々に囲まれ、高山祭、奥飛騨温泉などで有名な「高山市」をはじめ、古川祭り、三寺参りの「飛騨市」、下呂温泉、小坂の滝の「下呂市」、そして世界遺産白川郷合掌づくりのある「白川村」の3市1村からなる、自然が豊かで観光地の多い地域です。



流通経路



41号から上宝・平湯を經由し158号に接続する国道471号

数河峠

険しい山地に点在する平地を結ぶ国道が流通の大動脈

高山市内を貫き延びる国道



南北に走る国道41号

3つの地域



3つの地域が峠で分断されている



3つの地域

飛騨北部の高山・大野地区、
吉城・高原地区は
川(宮川・神通川)が北に流れ
日本海へ



分水嶺をはさんで南北へ川が流れる

飛騨南部の益田地区は
川(飛騨川)が南に流れ
太平洋へ



歴史的背景

・古墳時代(1600～1200年前)

現在の本店所在地である高山市冬頭町やその周辺地域である赤保木・西之一色等で、稲作を中心とした村が形作られたと考えられています。

冬頭町の王塚古墳は、飛騨で最も古い古墳の一つと言われています。

・奈良時代

当時の飛騨では、納税の対象とはならないほど米の生産が難しい地域でしたが、代わりに、豊富な森林資源から生まれた大工仕事が有名となりました。

「飛騨の匠」と称賛されるようになり、都との人材交流によって文化面での影響を色濃く残すことになりました。

歴史的背景

・江戸時代

江戸時代後期には、財政難となりつつあった幕府が、豊富な森林資源と亜鉛鉱山(神岡鉱山)がある飛騨を、天領として直接統治することになりました。

・明治から現代

明治元年5月に飛騨県が設置され、翌6月に高山県と改名されました。

明治4年に廃藩置県後の第一次府県統合に伴い、飛騨国・信濃国6県の統合により筑摩県となりましたが、1867年に信濃国は長野県に、飛騨国が岐阜県に合併されて、現在に至ります。

飛騨の農業の特色

飛騨地域の気候の特色である気温差や冷涼な気候、豊富でおいしい水などを生かしたトマト・ほうれんそう、しいたけ、飛騨牛などをブランドの中核とした産地づくりを行ってきました。



自己改革への取り組み

営農指導・販売・購買事業の自己改革

農産物の付加価値向上・販売力の強化

農業生産の拡大

農家所得の増大

地域の活性化

これまでの取り組み

これまでの取り組み

飛騨地方は、農業としては条件不利地

ネガティブな要因は、口に出せばきりがない

冬は寒く積雪も多い。夏場でも朝晩は気温が低い

平地が少なく農地集約が難しい・・・等々

**結果としてJAひだは、昨今の議論に先立ち
改革を進める必要があった。**

集荷の効率化・最適化

物流改革への取り組み

販路拡大

連合会とともに取組んできた



行政・地域との連携

行政

**生産者組織・行政・JAの強力な
結びつきが
飛驒の農業を支えてきました。**

JAひだ



生産者組織

【1】 県内唯一、全国でも珍しい広域再生協

飛騨全域が運命共同体の理念

【2】 飛騨はひとつ！ 関係機関の協力・連携

オール飛騨の地域おこし、その中心にJAひだが存在

【3】 三つのプロジェクトで具体的対策

- ① 経営所得・・・生産調整・経営安定
- ② 人・農地・・・担い手・新規就農者対策
- ③ 売れる米作り・・・第1回米の食味コンクール開催

飛騨地域農業再生協議会

JAひだ

農政局・岐阜県・全農岐阜

生産組織連絡協議会
(十二品目の組織)

飛騨農業振興会
飛騨畜産振興会
飛騨農業共済事務組合

三市一村
農業委員会

高山市
飛騨市
下呂市
白川村

【1】 県内唯一、全国でも珍しい広域再生協

飛騨全域が運命共同体の理念

【2】 飛騨はひとつ！ 関係機関の協力・連携

オール飛騨の地域おこし、その中心にJAひだが存在

【3】 三つのプロジェクトで具体的対策

- ① 経営所得・・・生産調整・経営安定
- ② 人・農地・・・担い手・新規就農者対策
- ③ 売れる米作り・・・第1回米の食味コンクール開催

第10回全国和牛能力共進会出陣式

飛騨牛は、みんなの宝物
「オール飛騨」の象徴的シーン





涙も笑顔も地域とともに

HIDA TAKAYAMA

Black B

G I F U



飛
驒

日本ハンドボールリーグ
飛驒高山ブラックブルズ
地方都市高山市に本拠地を置く
ブラックブルズ=飛驒牛

【1】 県内唯一、全国でも珍しい広域再生協

飛騨全域が運命共同体の理念

【2】 飛騨はひとつ！ 関係機関の協力・連携

オール飛騨の地域おこし、その中心にJAひだが存在

【3】 三つのプロジェクトで具体的対策

- ① 経営所得・・・生産調整・経営安定
- ② 人・農地・・・担い手・新規就農者対策
- ③ 売れる米作り・・・第1回米の食味コンクール開催

飛騨やまっこが

サンマッシュ全国品評会で
大会**史上初**の団体賞3年連続

1位獲得



第1回米の食味コンクール開催

出品募集中

飛驒という農村の永続的維持のために

米コンひだ

飛驒の美味しなお米

第1回

食味コンクール

入場無料

大会の内容

【開催日時】平成27年10月25日(日曜)
午前10:00~14:00

【会場】JAひだ
飛驒地域農業管理センター
2階 大ホール (高山市冬頭町)

【内容】(1) 記念講演
(2) 討論会
「どうなる日本のお米・
どうする飛驒の米作り」
(3) 昼食
(4) 食味向上栽培事例発表
(5) コンクール結果発表・表彰式

【関連行事】(1) 食味計・味度計の測定実演
(2) 美味しいお米の炊き方教室
(3) こだわり炊飯器展示会
(4) 全農お米キャラバン隊

【主催】飛驒農業協同組合・JAひだ稲作協議会
【後援】岐阜県・高山市・飛騨市・下呂市・白川村・JA全農岐阜
高山市農業委員会・飛騨市農業委員会・下呂市農業委員会・白川村農業委員会
飛驒農業共済事務組合・JAひだ農業改良組合協議会



新規就労者支援

トマト新規就農希望者への研修事業



飛騨地域トマト研修所を開所し、
新規就農希望者への支援を強化



「担い手専任担当」職員の設置

JAと農家の橋渡し役として、担い手農家・新規就農者への情報提供や相談活動を実施することで、JAとの信頼関係の強化に努めました。

地域との調和と食農教育



食農リーダーを中心とした保育園・小学校・地域住民に向けた食農活動の実施



地域との調和と食農教育

荒城農業小学校での地域の親子を対象とした農業体験学習授業



現状の課題と今後の展望

生産者組織の課題

若い生産者は自己責任で販路拡大等してみたい思いも。



その背景には・・・
「グループ」より「個」を重視する世代



他の金融機関も融資等で後押し



JAの強みである生産者組合の活動に影響

国の進めるJA改革による課題

飛騨地域の持つ地理的ハンデの克服に
連合会とともに取り組んできた



JA改革の議論の中で、連合会とJAの
関係に一石が投じられている



系統グループでの役割分担を変え、対応
していかなければならない。

ご静聴、ありがとうございました。